

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：道路局地方道・環境課
担当課長名：祢屋 誠

事業名	熊本環状道路 一般県道砂原四方寄線（池上工区）	事業区分	地方道	事業主体	熊本県
起終点	自：熊本県熊本市池上町 至：熊本県熊本市花園7丁目			延長	4.6 km

事業概要

熊本環状道路は熊本都市圏における「2環状1放射道路網計画」の外環状道路を形成する延長約30kmの地域高規格道路である。
池上工区は、現在事業中である一般県道砂原四方寄線花園工区と一体となって、熊本環状道路の西側（西環状）を構成する延長4.6kmの道路である。

事業の目的、必要性

本路線は熊本都市圏の環状道路網を形成する道路であり、熊本市中心部に流入する通過交通を分散・導入し、都市内交通の円滑化を図るとともに、現在整備が進められている九州新幹線「熊本駅西口」へのアクセス向上及び駅周辺のまちづくりに大きく貢献するものである。

全体事業費	150億円	計画交通量	17,900台/日
費用対効果分析結果	B/C 4.6	総費用	119億円 （事業費：117億円 維持管理費：2億円）
		総便益	546億円 （走行時間短縮便益：423億円 走行費用減少便益：73億円 交通事故減少便益：50億円）
		基準年	平成16年

事業の効果等

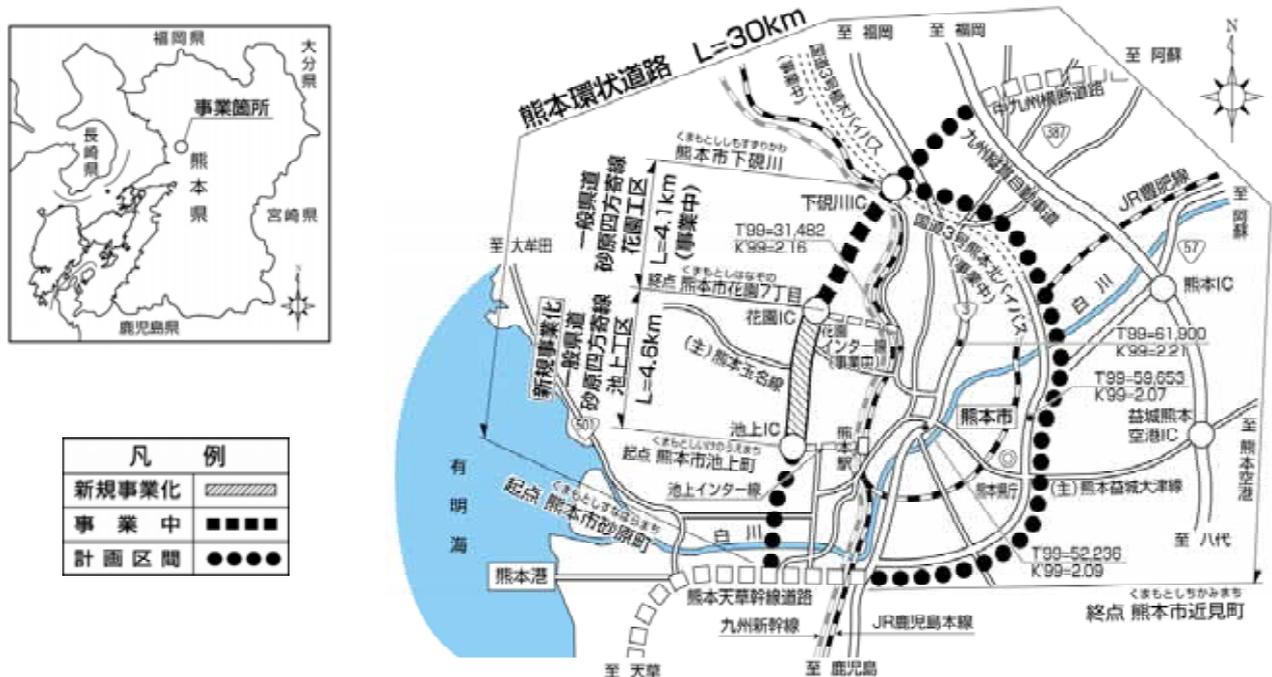
- ・円滑なモビリティの確保（熊本都市圏の交通円滑化、新幹線熊本駅へのアクセス向上）
- ・国土地域ネットワークの構築（地域高規格道路熊本環状道路の一部として位置付け有り）

他6項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

熊本環状道路は熊本都市圏の交通円滑化に不可欠であり、産業や観光等の振興を図る重要な路線であることから、熊本市等2市8町及び県内経済団体等で構成される「地域高規格熊本環状道路建設促進期成会」による整備促進の要望（平成16年11月）等を受けている。

事業概要図



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。